

令和3年10月10日執行 鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

「地域共生社会」の実現

地域住民が支え合い、共に創っていく社会

4つの柱

- 共生の鶴岡** 一人ひとりが自立して共に支え合い 福祉でまちづくり
- 安心の鶴岡** 医療体制を整備し健康寿命を延ばし 安心のまちづくり
- 学びの鶴岡** 子どもから大人まで誰でもいつでも 学びでまちづくり
- 元気な鶴岡** 豊かな自然を活かし地域経済が 元気なまちづくり

5期18年の主な実績	プロフィール
副議長 議会運営委員長 会派 新政クラブ副団長 総務常任委員長 市民生活常任委員長	市役所正面 屋根取付 決定 柳橋架替工事 決定 七日町通り道路改良 子育て推進課 設置 身体障害者職員 採用
	昭和25〔1950〕(興)年生 新潟医療福祉大学院 博士課程在学中 東北公益文科大学院 修士課程修了 佛教学 社会福祉学科 卒業 NHK青年の主張全国コンクール出場



● 社会福祉士 ● 精神保健福祉士 ● 介護福祉士

佐藤ひろゆき

誰一人取り残さない 鶴岡へ 対話の市政の前進！ あなたの声を市政に

コロナ禍で外食産業の消費が落ち込み、米の概算金が下落しています。飲食店や中小企業など、市民の暮らしに影響を与えています。コロナ禍で傷ついた経済をいかに再生するか、又、アフターコロナの社会づくりが大きな課題です。

市民の声を基に、新たな政策をすることに尽力します。

● 持続可能な鶴岡を目指す8項目

- 1) コロナ禍の経済対策（米価下落対策、飲食店等や生活困窮者の支援）
- 2) 心が通う福祉・医療・介護（介護現場の声を市政に）
- 3) 子育て支援を充実（学校給食費の無償化）
- 4) 「想定外をつくらない」行政と地域の防災対策（段ボールベッド導入は実現）
- 5) 「祈り」と「食」を活かした国際観光（=感幸）、農林水産業、地域産業を推進
- 6) 市民の声を活かした、市民の力を育む新図書館の建設
- 7) 地下水資源を次世代へ。保全と利活用 水道水質の改善
- 8) 自然保護、自然エネルギー政策、省エネ政策を前進

草島進一プロフィール

1965年鶴岡市鳥居町生まれ/五小卒/二中卒/鶴岡南高卒/明治大学農学部卒/雑誌編集者の後、95年阪神淡路大震災直後より3年間救援活動「神戸元氣村」副代表/99年より3期10年鶴岡市議会議員/2011年より1期4年山形県議会議員/デイサービス「ハビビ伊勢原」介護員・管理者・生活相談員として2年勤務/2017年より鶴岡市議会議員/羽黒山伏3度位 山伏名「進佑」/防災士



無所属 信念と行動力
草島進一
くさ しま しん いち

6期22年の実績を活かしさらに 挑戦します

誰もが幸せを感じられる「幸福社会」の実現に挑戦!!

お互いが「つながり」「支えあふ」社会基盤を構築し、誰一人取り残されない「幸福社会」を目指します!

- ◆「重層的支援体制」を整備し、複雑多様化した課題の解決を目指します
- ◆マイナンバーの活用や行政・教育・医療などのデジタル化を推進します。
- ◆歩いて暮らせる街づくりを推進し「健康都市」の構築を図ります

「魅力あふれる鶴岡」への挑戦!!

豊かな自然や温泉、三つの日本遺産を活かし地域活性化を目指します!

- ◆仕事と人の流れの創出を図るため各種施設の開設と施策を推進します
- ◆国内唯一「食文化推進都市」として食文化・農業・食産業の振興を!
- ◆慶應先端研を中核としたベンチャー企業の支援充実を図ります。

子育て・教育環境の充実への挑戦!!

子どもの未来が 生れ育った環境に左右されない「教育のための社会」づくりを!

- ◆教育環境の課題を地域ぐるみで解決するため「コミュニティスクール」を市内全校に拡大します
- ◆保育従事者の職場環境・待遇改善を図ります
- ◆教育機会均等を図るため「無科学習支援」の拡充を図ります

安心・安全な街づくりへの挑戦!!

激甚化・頻発化している 近年の災害に対応しより強力な防災・減災に取り組めます!

- ◆大規模災害を防ぐため、河川流域の関係者で取組む「流域治水」を推進!
- ◆「防災減災体制」の拡充を図ります
- ◆ボランティア支援体制の強化を!
- ◆女性の視点を活かした防災体制の構築を図ります

人口減少対策

- ◆ワーケーションの推進
- ◆小さな拠点の拡充
- ◆遠隔診療(オンライン診療)の拡充
- ◆人口減少・地域活性化対策 徳部委員会の設置

福祉共生

- ◆認知症、ひきこもり対策の推進
- ◆「生活の貧困」対策の推進
- ◆マイナンバーカードの普及
- ◆農業と福祉の連携の推進

教育

- ◆コミュニティスクールの導入
- ◆スクールソーシャルワーカーの配置
- ◆通学路の安全対策の推進
- ◆外国人留学生の住宅支援

防災

- ◆避難所におけるコロナ対策と女性職員の配置
- ◆土砂災害・内水氾濫対策の推進
- ◆空き家対策の推進
- ◆街灯のLED化を実現

略歴

- ◆昭和34年2月15日生まれ(62歳)
- ◆昭和46年3月 朝陽第三小学校卒業
- ◆昭和49年3月 鶴岡第一中学校卒業
- ◆昭和52年3月 県立鶴岡南高校卒業
- ◆昭和59年3月 東京理科大学理学部卒業
- ◆昭和60年 山添郵便局勤務
- ◆平成11年1月 鶴岡市議会議員初当選(6期)
- ◆現在、鶴岡市議会公明党代表を務める



公明党公認

富樫まさひろ

「豊かなふるさと」「住みたいまち」の創造にむけて

産業の振興と雇用の確保

コロナ禍で影響を受けた事業者の支援については引き続き必要な支援を行うとともに、アフターコロナを見据え、ハイオク、食、観光などによる産業振興と雇用の確保につなげる施策を提案します。地元回帰による雇用の確保を目的に提案し、実現した「奨学金返済支援制度」については、実効性のある使いやすい制度となるよう引き続き制度の周知や運用について注視していきます。観光については日本遺産を生かした観光振興の推進、令和6年度に向けリニューアルを計画している加茂水族館の支援、温泉地の観光まちづくりにつながるような「入湯税」の活用を引き続き提案・提案します。市から提案のあった中小企業振興条例については、事業者の声を傾け、スロガンの条例に留まらない、小規模事業者支援・地域内経済循環の促進等を目的とした実効性を伴った条例となるよう提案してまいります。

公共交通網の充実

日本海沿岸自動車道の整備促進、羽越線の高速化、区内空港滑走路延伸などについて各団体とともに推進し、産業・観光の振興や災害時の交通手段確保などにつなげます。

地域教育の振興・子育て環境の整備

引き続き、基礎学力の向上、区内論議を通じた道徳教育の推進、鶴岡市子ども読書活動推進計画の着実な遂行による読書のまち形成推進などに力を入れるとともに令和6年度に開校予定の中高一貫校については鶴岡らしい人材育成につながるよう注視していきます。また少子化が進行する中、子育て世代のニーズを拾い、子育てしやすい環境の整備に向け具体的な施策を提案してまいります。

災害に強いまちづくりの推進

令和元年10月に取得した「防災士」の資格を生かし、鶴岡市の防災計画について多角的な視野でチェックを行い、「地区防災計画」の策定を推進することなどにより、災害に強いまちづくりを進め、市民が安心安全に暮らせるようにします。

市民協働のまちづくりの推進

「自助・共助・公助」の考え方を大切にし、行政にまかせるばかりでなく住民が各地域で自治を行いやすいような仕組みづくりの構築などにより、住み慣れた地域に安心して住み続けられるようになります。



● 鶴岡市加茂字清水平28-1 ● 昭和40年2月16日生まれ(56歳)

尾形まさひろ

情熱・行動力・実現力

☆国・県との連携強化

- 1 農業・産業の活性化
 - ◆鳥獣害の対策を強化
 - ◆小区画の未利用農地の活用(新たな特産品の推進)
 - ◆特定地域づくり事業協同組合制度の推進(移住・定住・雇用の促進)
 - ◆地域をけん引する人材の育成
 - 2 村・街づくり
 - ◆少人数特認校の推進
 - ◆災害対策を強化、地域防災力向上
 - ◆子育て支援の拡充と福祉の充実
 - 3 公正・公平な行政運営に取り組みます
- ★皆様の声を聴かせてください。



公明党公認

阿部ひろし

(58歳)

いのちを守り、暮らしを守り、地域を守る

一人一人の声を市政に!

- 1 コロナ禍の克服と経済再生
 - 感染拡大の防止 ●円滑なワクチン接種 ●支援策の強化
- 2 いのちを守る防災力の強化
 - 河川の改修促進 ●避難誘導対策の強化 ●災害弱者への支援体制の確立
 - 消防団員確保の支援策強化
- 3 安心して暮らせるまちづくり
 - デマンド交通の充実 ●地域の活性化 ●鶴岡産農林水産物の消費拡大
- 4 女性と子どもが元気に輝くまちづくり
 - 男女格差の是正 ●予防接種の負担軽減

現場主義をモットーに皆さまと語り、心に寄り添った政策を実現します。希望輝く鶴岡のために全力で取り組んで参ります。

くろい浩之プロフィール

昭和40年2月26日生まれ
昭和63年3月 専修大学経済学部卒業
昭和63年4月～平成29年3月 藤島町役場～鶴岡市役所
平成29年10月～ 鶴岡市議会議員に初当選

- 元鶴岡市立藤島小学校PTA会長 ●防災士 ●鶴岡市地域防災アドバイザー
- 公明党農林水産局長 ●公明党鶴岡支部副支部長



鶴岡市藤島字西川原38

くろい浩之

ひろ けい

56才 公明党公認

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。